

セカンドライフを充実させる ボランティア・地域活動のコツって何だろう？

人生100年時代と呼ばれる中で、中高年の方々は自分らしい新しい生き方を求めて、趣味、勉強、新たな仕事、ボランティア活動や地域活動をはじめています。

この分科会では、先駆的に様々な形でボランティア活動や地域活動を「セカンドライフ」として取り組まれた中高年の方々、活動に携わった中間支援組織のコーディネーターからのお話や事例を通し、ボランティアで「セカンドライフ」を充実させるコツやコーディネート工夫について、参加者同士でアイデアを出しながら、みんなと一緒に考えていきます。

日時 2025年2月9日(日) 10:00 ~ 12:30

会場 飯田橋セントラルプラザ4階 都民連会議室 (新宿区神楽河岸1-1)

定員 30名

◆コーディネーター

東海大学 健康学部 健康マネジメント学科 教授

日本ボランティアコーディネーター協会

妻鹿 ふみ子 さん



◆パネリスト

社会福祉法人横浜市港南区社会福祉協議会 事務局次長

樋口 宗典 さん



* パネリストには、横浜市港南区の地域で活動されている方にも、ご登壇いただきます！ お楽しみに！

* こんな方におすすめの分科会です！

- ・ 中間支援組織のコーディネーターの方
- ・ 特に中高年のボランティアを受け入れているボランティアグループや地域活動団体の方



【お問い合わせ・お申し込み先】

東京ボランティア・市民活動センター

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階

TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

お申し込み方法等は

裏面から！



■ 日時・会場・参加費について

- 分科会名：セカンドライフを充実させるボランティア
地域活動のコツって何だろう？
- 日 時：2025年2月9日(日)10:00～12:30
- 参加方法：飯田橋セントラルプラザ4階 都民連会議室(新宿区神楽河岸1-1)
- 定 員：30名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2025 について

「分科会14:セカンドライフを充実させるボランティア地域活動のコツって何だろう？」は、<市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2025>の分科会の一つです。

このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。

今年のテーマは「Vamos! 市民社会のミライ～そのときわたしたちは何をしているだろうか？」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2025年2月8日(土)～9日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)
*学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2025実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

- 「分科会14:セカンドライフを充実させるボランティア地域活動のコツって何だろう？」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 後藤・山添・太田・吉田・高山
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

